

くらしと植物

火4 松本みどり先生

キーワード: 植物 進化 分類 陸上環境

←実際に利用した資料にはチェックをしましょう。
★のついている図書は、授業期間中は本館N棟2階授業資料ナビコーナーにあります。

図書 本には、テーマに関する内容がまとめられています。授業のテーマをつかむにはまずはここから始めましょう。

- メタセコイア: 昭和天皇の愛した木 / 斎藤清明著 中央公論社 1995
→ 「生きていた化石」スギ科の木メタセコイア(和名アケボノスギ)の発見と研究の歴史が、日本・海外の学者たちや昭和天皇のエピソードで語られる。
★【本館L棟4階小型 478.6/MET】
- 野に咲く花 / 平野隆久写真; 畔上能力 [ほか] 解説 山と溪谷社 1989
→ 【山溪ハンディ図鑑 1巻】 葉・花・果実・種子・樹皮・冬芽などを鮮明に美しい写真で紹介しています。
★【本館L棟3階A 470.38/YAM】【本館K棟2階参考 470.38/YAM】
- 山に咲く花 / 永田芳男写真; 畔上能力編・解説 山と溪谷社 2002
→ 【山溪ハンディ図鑑 2巻】
★【本館L棟3階A 470.38/YAM】【本館K棟2階参考 470.38/YAM】
- 離弁花 / 茂木透写真; 石井英美 [ほか] 解説 山と溪谷社 2006
→ 【山溪ハンディ図鑑 3巻: 離弁花1=樹に咲く花】
★【本館L棟3階A 470.38/YAM】【本館K棟2階参考 470.38/YAM】
- 離弁花 / 茂木透写真; 石井英美 [ほか] 解説 山と溪谷社 2006
→ 【山溪ハンディ図鑑 4巻: 離弁花2=樹に咲く花】
★【本館L棟3階A 470.38/YAM】【本館K棟2階参考 470.38/YAM】
- 合弁花・単子葉・裸子植物 / 茂木透写真; 石井英美 [ほか] 解説 山と溪谷社 2003
→ 【山溪ハンディ図鑑 5巻】
★【本館L棟3階A 470.38/YAM】【本館K棟2階参考 470.38/YAM】
- 植物のたどってきた道 / 西田治文著 日本放送出版協会 1998
→ 現代では少数派になった裸子植物の栄枯盛衰を通して、植物の進化と多様性の歴史をたどる。
★【本館L棟3階A 471/SHO】
- 植物の世界 / 岩槻邦男, 加藤雅啓編 東京大学出版会 2000
→ 【多様性の植物学 1巻】 現在の地球規模の植物の種多様性の広がりや、植物相の研究を軸にまとめている。
★【本館L棟3階A 471/TAY】
- 植物の系統 / 岩槻邦男, 加藤雅啓編 東京大学出版会 2000
→ 【多様性の植物学 2巻】 植物の多様性が、歴史的変遷を経て現在の状態に至った過程がどのように研究されているかを解説している。
★【本館L棟3階A 470/SHO】
- 植物の種 / 岩槻邦男, 加藤雅啓編 東京大学出版会 2000
→ 【多様性の植物学 3巻】 植物の多様性の広がりをもたらした歴史的背景である、遺伝子の変異・種形成・性の進化などについて述べている。
★【本館L棟3階A 471/TAY】
- 植物の多様性と系統 / 加藤雅啓編集 裳華房 1997
→ 植物の多様性とはどのようなものであるか、多様性がどのようにして作り上げられてきたのか、どのように体系的に把握されているかといった点について、各植物群の多様性研究を進めている研究者によって述べられている。
★【本館L棟3階A 471.8/SH95】
- 植物の自然史: 多様性の進化学 / 岡田博, 植田邦彦, 角野康郎編著 北海道大学図書刊行会 1994
→ 植物分類学の多様な展開について、第一線で活躍している研究者がどのような視点で問題を提起し、解決する方法論を採っているのかの実際例を紹介している。
★【本館L棟3階A 471.2/SH95】

参考図書(辞書・事典等) 初めてのテーマは、百科事典や主題別の事典などでおおよその内容をつかみましょう。

- 原色園芸植物図鑑 / 塚本洋太郎著 保育社 1963
→ 全5巻。「1巻: 一・二年草編」「2巻: 宿根草編1」「3巻: 宿根草編2」「4巻: 球根編」「5巻: 花木編」
【本館K棟2階参考 627.03/TS54】

□ 牧野新日本植物圖鑑 / 牧野富太郎著 北隆館 2000

【本館K棟2階参考 470.38/MAK】

□ 日本の樹木：鑑定図鑑：枝・葉で見分ける540種 / 三上常夫, 川原田邦彦, 吉澤信行著 ; 日本植木協会編集協力 柏書房 2009

【本館K棟2階参考 653.21/NIH】

□ 樹木大図鑑 = The encyclopedia of trees / 高橋秀男監修 ; 勝山輝男, 城川四郎編集 ; 高橋秀男[ほか]執筆 北隆館 1991

【本館K棟2階参考 652.7/J94】

授業資料ナビゲータ(PathFinder)入口 (<http://www.ll.chiba-u.ac.jp/pathfinder/>)

作成:千葉大学附属図書館